令和6年度 第1回

一般社団法人京都府医師会　在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

専門医から学ぶ 京都在宅医療塾 探究編

ハイブリッド（会場とWeb併用）開催

高齢者への適正な処方を心がけるためには

～認知症の薬物療法を多職種協働で取り組む～

令和6年 8月24日(土)

午後2時30分～午後4時

今年度、第1回「京都在宅医療塾 探究編」は会場参集とWeb配信を併用したハイブリッド開催いたします。是非ご参加ください。

ところ	京都府医師会館 3階 310会議室と Webのハイブリッド開催
内容	座学
対象	医師、看護師、多職種
定員	300名（来館・Web参加を合わせて300名）
受講料	無料
申込み	詳細は本紙裏面をご確認ください。
申込み締め切り日	8月23日（金）正午まで

◆日医生涯教育カリキュラムコード

29.認知能の障害（1.5単位）

※「地域包括診療加算」および「地域包括診療料」の施設基準における「慢性疾患の指導に係る適切な研修」の一部に該当します。

Web参加の方へ

単位取得をするには1人1台のPC等（通信端末機）で参加していただく必要があります。また、入退室時間も記録されますので、遅刻や途中退席されますと単位が付与されない場合がございます。

第1回 講師

西村（にしむら） 幸秀（ゆきひで） 先生

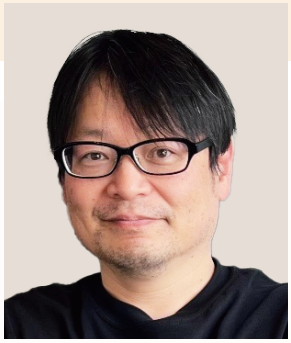
京都府医師会 理事

医療法人 同仁会（社団）
京都九条病院 精神科・心療内科

医療法人 同仁会（社団）
介護事業部 事業部長統括医師

京都市唐橋地域包括支援センター
センター長（兼任）

介護老人保健施設
マムフローラ施設長（兼任）



【専門医・資格】

医学博士（京都府立医科大学）、日本精神神経学会認定精神科専門医、精神保健指定医、認知症サポート医、日本医師会認定産業医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター

【略歴】

2003年3月に京都府立医科大学卒業、同大学附属病院研修医、同大学大学院医学研究科（単位取得後退学）。その後、精神科単科病院、回復期リハビリテーション病院、精神科クリニックで勤務。

現在は、医療法人同仁会（社団）にて京都九条病院、介護事業部、京都市唐橋地域包括援センターを兼務。高齢者および認知症や精神疾患を持つ人を地域で支える活動をおこない、地域包括ケアの推進、地域共生社会の実現を目指している。

2013年6月～現在に至る	一般社団法人京都府医師会 理事（認知症対策、介護保険、産業保健、精神保健対策）
2016年6月～現在に至る	公益社団法人京都府介護支援専門員会 特任理事
2018年4月～現在に至る	医療法人同仁会（社団）京都九条病院 精神科・心療内科
2018年6月～現在に至る	一般社団法人日本意思決定支援推進機構 理事
2019年4月～現在に至る	京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学 客員講師
2019年4月～現在に至る	医療法人同仁会（社団）介護事業部 事業部長統括医師
2019年10月～現在に至る	京都市唐橋地域包括支援センター センター長（兼任）
2022年9月～現在に至る	医療法人同仁会（社団） 介護老人保健施設マムフローラ施設長（兼任）

【後　援】一般社団法人京都私立病院協会、京都内科医会、公益社団法人京都府看護協会、一般社団法人京都府病院協会、一般社団法人京都府訪問看護ステーション協議会（五十音順）

【問合せ】一般社団法人京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター　（TEL 075-354-6079）

FAXでのお申し込みはできません

令和6年度 第1回 京都在宅医療塾 探究編

申込案内

本研修会はハイブリッド（会場とWeb併用）開催になります。

第1回京都在宅医療塾 探究編 お申込みフォーム

左記の二次元コードをお手持ちのスマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、申込フォームのページが表示されます。

または、検索エンジンにて「京都　在宅医療」で検索し、当センターホームページからもお申し込みできます。

京都　在宅医療　検索

https://kyoto-zaitaku-med.or.jp/

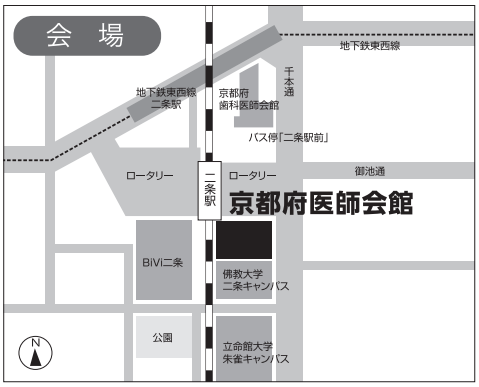
必　読

▶来館参加の方

受講決定通知をメール・ハガキでお送りいたします。

※申込多数の場合は参加をお断りする場合がございます。

8月9日（金）頃発送予定



▶Web参加の方

8月23日（金）夕方以降にZoomより招待メールを送信いたします。

迷惑メールの設定をされている方は、「no-reply@zoom.us」を迷惑メールの設定から外してください。メールが届かなかった時は、迷惑メールフォルダに振り分けられていることがありますのでご確認ください。

迷惑フォルダにも無かった場合は、**075-354-6079**までお電話ください。

※本研修会で配信する研修内容の録音・録画行為及び使用された資料の複製・転載を禁止します。